



体験から学ぶ 校外での学習活動



10月中旬から11月上旬にかけて、子どもたちが楽しみにしていた校外での学習活動が各学年ごとに実施されました。子どもたちは普段学校ではできない体験をする中で多くのことを学ぶことができました。(5年生のフローティングスクールは9月から12月に延期されたため次号で紹介します)

～4年生～ 森林環境学習やまのこ

高取山で「森づくり」(間伐、枝打ち見学)や「森に親しむ」(森林ウォークで樹木や草花を観察)、「森のめぐみ」(丸太切り体験)の学習を通して、森林の大切さを学び、木工クラフトで小物製作しました。天気も良く、みんな元気に活動ができました。

「間伐することは日光や風通しを良くするため他の植物にも大切だと知った。森林ウォークラリーでいろんな植物の名前や特徴など知らなかったことを教えてもらった。」「実際に杉や檜の木を切るのが楽しかったです。自分で集めた材料で作るクラフトは友だちと楽しんでできました。」(4年生感想)



～6年生～ 修学旅行

竹生島ではボランティアガイドの説明を聞きながら国宝等見学した後、長浜黒壁スクエアを散策しました。宿泊した高島では、扇子絵付けやロウソク作りの創作体験を通して伝統文化に触れました。夜にはタブレットを使った班別クイズ大会で楽しい時間を過ごしました。そして、エクシブ琵琶湖でおいしいコース料理を食べながらテーブルマナーについて学びました。

「竹生島は船の中から見た景色が美しく意外と海外や豊臣秀吉と関係があり驚いた。滋賀の良さを知れた。」「私は修学旅行で班活動の大切さを学びました。なぜなら、黒壁スクエアの班行動で時間内にみんなが行きたい所へ

行けるようルートを決めたり、宿泊室で入浴順を決めたり協力して布団を敷いたりしたからです。」(6年生感想)



～3年生～ ヤンマーミュージアムと浅井歴史民俗資料館へ校外学習

ヤンマーミュージアムでは、モノづくりマイスターの話聞き、物づくり体験(ドライバーを使い分解と復元)をしました。歴史民俗資料館では、古い道具と昔の暮らしについて、炭火アイロンや石うす、洗濯板など体験して学びました。

「昔の人がどんなふうに暮らしているのかがわかりました。特に大変だなと思ったのは洗濯です。なぜなら昔は少なくとも8～10人ぐらい子どもがいて、1枚でも大変なのに数時間かけて洗濯板で洗い物をしていたと考えると大変だなと思いました。」(3年生感想)



PTAあいさつ運動へのご協力ありがとうございました

11月8日～12日に青少年育成町民会議のメンバーの皆さまによる多賀町内各校園や駅前におけるあいさつ運動が実施され、多賀小学校の子どもたちと気持ちの良いあいさつを交わしてくださいました。この期間に、PTA環境生活部の活動として、すべての保護者の方に協力いただき、子どもたちの集団登校集合場所周辺において「あいさつ運動」を実施しました。忙しい時間帯にご協力ありがとうございました。

～2年生～ 彦根方面 校外学習

多賀大社前駅から電車に乗って彦根駅へ行き、駅員さんの説明を聞きながら、駅で働く人の願いや工夫について学びました。その後、彦根城を見学し、金亀公園でお弁当を食べました。帰りの切符は、一人ずつ買いました。多くのボランティアの方にお世話になり、楽しい一日となりました。

「電車に乗るとき線路に落ちないかすごくハラハラしました。みんなで電車の中に入ったらあまりこわくなくなりました。外の景色がきれいだったのもっとこわくなくなりました。みんなで乗ったからより楽しかったです」(2年生感想)



～1年生～ 河辺いきもの森へ校外学習

河辺の自然について森の先生からお話を聞きながら、クイズラリー・森の中探検に出かけました。いろいろな植物や生き物を観察したり、探検中に拾ったどんぐりでやじろべい、ネックレス、こまなどを作りました。天気も良く自然の中で元気に活動ができました。

「私が一番楽しかったのは森の探検です。途中で川があってかこの大きいやつもいたし、小さい赤ちゃんもいてかわいかったです。川の近くに森があって、キラキラの宝石みたいな実を見つけました。」

「葉っぱの船にどんぐりを乗せました。荷物を運んでいるみたいでとてもおもしろい船になりました。大スズメバチの巣を見ました。巣がお月様に見えました。」(1年生感想)



◆◇防災教育講演会◆◇

岩手県から又川俊三氏(東日本大震災復興支援ヴァイオリンプロジェクト「命をつなぐ木魂の会」会長)を招いて行った防災教育講演会で「震災から10年」というテーマで5・6年生が、お話を聞き、災害のおそろしさとともに防災の大切さについて学びました。以下に子どもたちの感想を掲載します。

「東日本大震災のことを知り、僕は一番津波や地震を怖いと思いました。津波で家や車が流されるすごい映像を見て、僕も東日本大震災のことを覚えておきます。」

「世界中から日本人はすごいという声があったそうだけれど、話を聞いて日本人は災害時でもみんなで協力できていてうれしく感じました。」

「小6の女の子が自分も悲しいのにみんなのことを励まして、人のことを思って活動している姿を見て、僕も人のために行動していこうと思いました。」

大きな災害の中でも人々が助け合いながら復興してきたこと、世界中から救助の手がさしのべられたことなどを知り、防災について考える機会となりました。



☆農業体験☆ ～稲刈り・イモ掘り～



5年生が5月に田植えをした稲がJAや地域の方のおかげで立派に育ち、9月下旬に鎌の使い方などを教えていただきながら稲刈りを行いました。また、4年生が5月に植えたサツマイモの収穫に行きました。こちらもお世話をしていただいて大きく育ったサツマイモを掘り起こして、その一部を給食調理員さんに渡し、11月の給食で「さつまいもの味噌汁」や「大学いも」「サツマイモごはん」としておいしくいただきました。5年生が精米したお米も給食に登場する予定です。

新しいお友だちの紹介



11月15日から多賀小学校2年い組に転入してきました。みなさん、仲良くしましょう。



12月の行事予定

*各行事はコロナ感染状況によっては変更もあります

日	曜日	行事内容
		登校指導(マラソン予備日) 字別児童会 保幼との交流(1年) フローティングスクール(5年) 登校指導・安全点検 期末保護者懇談会(個別懇談) 2学期終業式